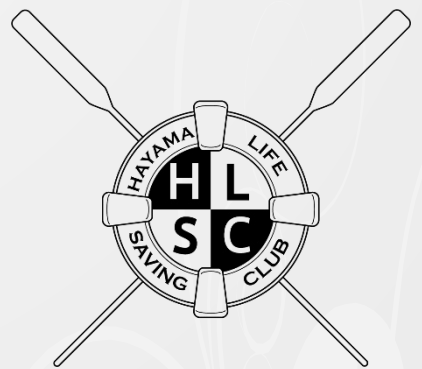




HAYAMA  
LIFE  
SAVING  
CLUB

30th  
Anniversary



2016年11月20日

葉山港



## 初代 北條龍治 1986～1992

岩崎さんとお呼びした方が、クラブ員には親しみやすいかもしれません。岩崎氏の熱い思いからこのクラブのすべてが始まりました。



## 2代目 高橋啓一 1993～1996

NPO法人W&S 初期理事長

「サーフィンに出会ったら、

それでその人生はもう半分は成功なのよ」

ある人が残した言葉ですが、サーフィンを「海」に、あるいは「ライフセービング」に置き換えてみたらどうだろうか？  
自分がこの海に出会って30年、うん、間違いないです。



## 3代目 川田英治 1997～1998

代表当時の新年度方針は、

「社会人にやさしいクラブの創造」「クラブメンバーシップの再構築」「クラブ資産の還元」  
彼の熱い語りは、「今年は、やったる！」という気持ちをクラブ員に伝えるものだった。

By 当時の会報誌（ガードハロー）より



## 4代目 佐々治洋一 1999～2000

2013年12月3日44歳という若さで他界されました。奥様からメッセージをいただきましたので、掲載させていただきます。

『生前、皆様には故 佐々治洋一が大変お世話になりましたこと、改めてお礼申し上げます。』

又、葬儀の際にはお忙しいのに駆けつけて頂き本当に有り難く思っております。

12月3日で早3年になります。

私達家族にとりまして、この3年間、無我夢中で過ごしてきた気がします。時間の感覚は不思議なもので、早い気もするのですが、今でも、ドスツ、ドスツと階段を上がってきて「ただいま～お父さん帰ったよお～」と体全体でアピールし帰ってくる佐々治がいるような気がして、どこか待っている自分がいます。夢であって欲しいと。

あの日から時が止まってしまっているそんな風を感じる時もあります。子供達も一緒だと思います。

30周年パーティー、きっと佐々治が生きていたら、皆様と楽しいお酒を交わし、ベロベロに酔って、二次会、三次会までセッティングし、午前様で家へ戻り、私に叱られていたのでは(笑)

それは冗談ですが、きっと誰よりも皆様とお会いできること、喜んでいたと思います。

現在、私と子供達は葉山一色に暮らしているのですが、もともと、佐々治がこの葉山の海、そして、葉山ライフセービングクラブ、仲間の皆様をこよなく愛していたからなのです。

時々、今でも私は行き詰まると、一色海岸へ行き、ぼう～と海や空を眺めながら、色々なことを考えます。

佐々治に心の中で「こんなとき、どうする？」などと聞いてみたりして。

勿論声は聞こえないのですが、空から大丈夫！大丈夫！と笑って見ているような気がして、リセットしたりしています。

## 5代目 山本昌代 2001～2003

30周年、おめでとうございます。  
大切な節目を御祝いできたことを嬉しく思います。  
今後も末永く発展していきますように。



## 6代目 野口琢馬 2004～2006

30周年おめでとうございます。  
人のご縁と 생각이引き継がれ30年。  
活動の一部分に関わらせていただいた者として、その時間の重みを感じます。  
活動が今も絶えず続けられていることは、素直に嬉しいです。



## 7代目 加藤智美 2007～現在

ふと森戸の監視所を訪ねたことから始めたライフセービング。

こんなにも自分の人生に関わりを持つことになるとは思ってもいませんでした。  
現在では、クラブが私の人生そのものになりつつあります。このクラブがずっと続いていくことを願い、私の出来る限りのことをしていきたいと思ひます。

私がクラブに所属したのは、3代目佐々治代表の時でした。

「ライフセービングをやりたいと思ったら、海にいるすべての人の気持ちを理解できないとね。マリンスポーツはたくさんやった方がいいよ。」佐々治さんの言葉の通り、BB、サーフィン、スクーバ、PWC、ウインド、釣り、ボート、SUP たくさんのマリンスポーツをやってきました。

佐々治代表も、初代岩崎さん、啓一さん、英治さんの影響を強く受けられたでしょう。私もライフセービングを始めた人たちに少しでも何かを残せるよう、日々考えて行動していきたいと思ひます。

長くなりましたが、30年続いてきたクラブの歴史をみんなで祝いました、これからもクラブを盛り上げていきましょう。



浜辺に置いてある、ライフガードの黄色いボードを見かけると、  
若かりし頃の佐々治を思い出し、

海での活動

地域の子供達に何ができるのか？

葉山町に自分達が貢献できることは何か？

消防でのウォーターレスキューにどう生かせるのか？！

などと、酔うとよく熱く熱く語って夜中まで付き合わされたことを思い出します。

あの頃は、軽く流してしまう日もありましたが、

聞けなくなってしまった今ではもっと聞きたかったなあ。と。

とにかく、暑苦しいくらいの、熱い熱い、灼熱の太陽のような人でした。



正直亡くなってから気が付いたのですが、私の中で佐々治の存在が大きすぎ、まだまだ立ち止まったり、振り返ったりし、前に進めない日もあります。でも佐々治は笑顔が好きな人でしたので、佐々治の分まで明るく元気に幸せに過ごして行きたいと常に心がけています。

皆様もお身体には十分お気を付けて、佐々治の分まで、健康で幸せに生きてください。

佐々治に代わり、30周年おめでとうございます。

佐々治恵子』

## 監視所の今と昔



クラブ設立当初から拠点であった一色監視所は、老朽化と共に見張り台を取り壊し、2010年にリフォームされました。



建物が変わっても、メンバーが変わっても、  
今も昔も変わらない監視所前

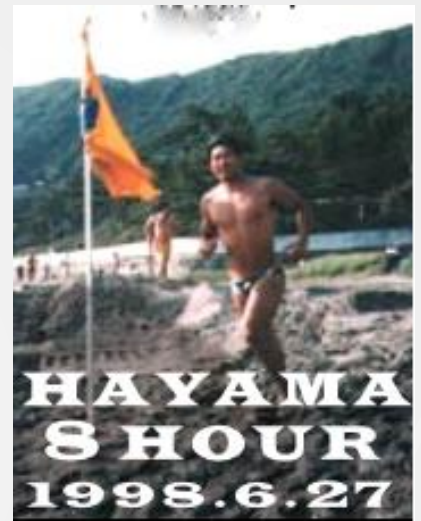


森戸・大浜・長者ヶ崎にも  
監視所がありました。



2006年 監視タワーを導入

現在、森戸監視所跡には倉庫が建てられています。  
夏季は、森戸・長者ヶ崎にはプレハブが建てられます。



## 過去の活動

- ・ローカル大会の草分けとなった“葉山ゴールド”が大々的に開催されました。
- ・積極的にボランティアパトロールも行われました。
- ・オーストラリアpacificSLSCと深い交流がありました。
- ・女性がいち早くパトロール活動に参加しました。
- ・全国大会で8位入賞を果たすなど競技も盛んにおこなわれました。
- ・海だけでなくプールの監視もおこなっていました。
- ・お盆には仮装パーティーが開催されました。
- ・葉山勝手にシリーズを開催していました。

93年 勝手に江の島遠泳

94年 勝手にフルマラソン

95年 勝手に烏帽子岩スキーレース

98年 勝手に8時間耐久ランスイムラン





## 現在の活動

- ・7月8月は葉山町から委託の監視活動を行っています。
- ・ジュニアイベント（ライフセーバーと遊ぼう）を開催しています。
- ・地元葉山の海で行われるイベントの安全管理を依頼されています。  
葉山マリンフェスタ  
葉山メモリアルカップ  
HAYAMAN  
Glied
- ・トレーニング、講習会を通年とおして実施しています。  
毎週日曜 年間25回程度  
講習会 年2回程度
- ・GW、9月に強化合宿を開催しています。
- ・地元のイベントに参加しています。  
葉山駅伝、森戸大例祭
- ・他団体への心肺蘇生法の講習会を実施しています。  
葉山水難救済会  
葉山町立各小学校教諭  
逗子スポーツクラブインストラクター





1986年 夏 すべてはここから始まった



設立当初から90年代前半





男はブイパン 女はワンピースの時代だった。

90年代後半



2000年前半



2000年後半



2010年以降

08年代ガード水着



98年代クラブTシャツ

03年代 げんべいコラボTシャツ



Jユニフォーム  
96年から14年まで使用

現在の  
パトロールユニフォーム  
15年より



90年代前半に作られた  
パーカーとブルゾン



現在のコンペ水着



ガード水着は、  
緑×オレンジやブルーの時代もありました。



昔のR.B 重かった。  
ストラップはビニールでした。

唯一変わらないコンペキャップ



現在のR.Bはとっても軽い

IRBが活躍していた時代もありました。



2015年PWCを導入



FA資機材も  
変わりました。  
担架→バックボード  
AEDは全浜に完備



現在の  
クラブジャージ



クラブが大変お世話になった  
ジョンさん

# 歴代監視長

	森戸海岸	一色海岸	長者ヶ崎海岸	契約/統括（代表）
2016年	広瀬 幸太	統括兼務	田中 博章	NPOHLSC/加藤 智美
2015年	峯岸 智士	久保雄暉	小川 裕也	NPOHLSC/加藤 智美
2014年	山本 青空	久保雄暉	倉田 晃志	NPOHLSC/加藤 智美
2013年	上木 榛奈	中村 優希	大淵 一成	NPOHLSC/加藤 智美
2012年	上木 榛奈	中村 優希	大淵 一成	NPOHLSC/加藤 智美
2011年	高橋 圭佑	統括兼務	岡 将行	NPOHLSC/加藤 智美
2010年	森 吉永	西本守人	加藤 大嗣	NPOW&S/加藤 智美
2009年	川杉 章太郎	大澤 邦雄	小沼 広明	NPOW&S/加藤 智美
2008年	雑村 洸宇	村上 永祐	瀬沼 健一	NPOW&S/加藤 智美
2007年	佐藤 進哉	加藤 智美	河内 莉香子	NPOW&S/野口 琢磨
2006年	金谷 保士	加藤 智美	瀬沼 健一	NPOW&S/野口 琢磨
2005年	小澤 典洋	学生連名	比企 貴之	NPOW&S/野口 琢磨
2004年	野崎 夏子	金子 智保子	箕輪 芽衣子	NPOW&S/野口 琢磨
2003年	野崎 夏子	金子 智保子	箕輪 芽衣子	NPOW&S/山本 昌代
2002年	通常の監視業務に参加したメンバーもいたが、森戸神社裏、三ヶ岡下、小磯などでボランティアパトロールが行われた。			他 会社
2001年				他 会社
2000年	野崎 夏子	金原 彰彦		佐々治 洋一

※2000年より大浜はマリンスポーツエリアとなりました。

2003年より以前のお名前は間違えがある可能性があります。ご了承ください。  
過去の監視長の名前がわかる方は、是非お知らせください。

	森戸海岸	一色海岸	大浜海岸 長者ヶ崎海岸	代表
1999年	原田 智弘	金原 彰彦	以前 他団体	佐々治 洋一
1998年	北風 宗彦	石塚 昌一	ロンリコ 長者ヶ崎	川田 英治
1997年	坂脇 寛人	三宅 秀長		川田 英治
1996年	坂脇 寛人	三宅 秀長		高橋 啓一
1995年	菊池 かずし	奥富		高橋 啓一
1994年	鈴木 宏幸			高橋 啓一
1993年				高橋 啓一
1992年	市坂 潤			岩崎 龍治
1991年				岩崎 龍治
1990年				岩崎 龍治
1989年	大木 成志	川田 英治		岩崎 龍治
1988年	高橋 啓一	林 富士哉		岩崎 龍治
1987年	工藤 八月	荻野 誠		岩崎 龍治
1986年		岩崎 龍治		岩崎 龍治



# クラブ員名簿

◆1986年 1期生	◆1991年 6期生	◆1995年 10期生	◆2001年 16期生
大貫	市坂 潤	野川 幸朝	上西 大輔 ※
荻野 誠 ※	岩波 千歳	長谷川 賢	金塚 剛 ※
川田 英治 ※	大場 晴彦 ※	林 亜門	◆2002年 17期生
工藤 八月	工藤 孝志 ※	東 和直	金子 智保子 ※
酒井 誠 ※	鈴木 廣二 ※	福永 修二	戸谷 直幸 ※
佐々木 真人 ※	鈴木 幸子 ※	藤澤 幸生	箕輪 芽衣子
高橋 啓一 ※	鈴木 枝利花 ※	三原 千尋	◆2003年 18期生
田島 克紀	鈴木 直子 ※	三宅 秀長	塩田 沙也加
林 寛	竹内 美智留	八重樫 陽子	松田 麻衣子
北條(岩崎) 龍治 ※	松浦 華子	山上 望	渡辺 一充
◆1987年 2期生	◆1992年 7期生	山崎 哲也	◆2004年 19期生
大木 成志	青木 康郎 ※	横井 研介	内田 自栄 ※
風間 美穂 ※	蔵方 昌子	◆1996年 11期生	小澤 典洋 ※
鎌野 隆昭 ※	中村 卓二	久保 慶加	清田 輝 ※
クリス レドラー	◆1993年 8期生	小出 晃代	佐藤 奈津美 ※
林 富士哉	徳田 幸恵 ※	新保 剛平 ※	瀬々 健也 ※
ティム	成田 昌弘 ※	高橋 由美	照井 誉之介
◆1988年 3期生	成川 澄子	萩原 絵美	利根川 大道 ※
柴崎 啓子 ※	◆1994年 9期生	原田 智弘 ※	比企 貴之
野口 琢馬 ※	足立 祐司 ※	本田 多加朗	村松 剛 ※
福井 英之 ※	飯田 泰弘	◆1997年 12期生	芳之内 貴彬
山本 昌代 ※	印南 幸太	石塚 昌一	渡辺 光佑 ※
◆1989年 4期生	宇津 陽子	金谷 保士 ※	◆2005年 20期生
北村 幸美	荻原 伸浩	菊池 直也 ※	金沢 史憲 ※
小菅 浩昭	奥富	小林 のり子 ※	河内 莉香子 ※
後藤 太郎	小野 佳文	畑 誠彦 ※	河本 重明 ※
佐藤 俊一	亀山 将	平藤 昌寛 ※	佐藤 進哉 ※
佐藤 文机子	木島 健二郎 ※	◆1998年 13期生	高田 祐矢 ※
鈴木 幹	小島 真知子	飯塚 正和 ※	◆2006年 21期生
高橋 秀樹 ※	坂脇 寛人 ※	北風 元彦 ※	井澤 剛 ※
野村 満郎	篠原 航 ※	金原 彰彦	市川 悦子 ※
蛭田 瑞穂 ※	ジョン・アレキサンダー	香西 秀樹	大越 大 ※
堀 幸恵	鈴木 健太	相馬 義彦 ※	大澤 邦雄 ※
山下 秀則	鈴木 宏幸	野崎 夏子 ※	岡林 佳里 ※
山下 勝 ※	高橋 倫人	松尾 潤一	荻原(角井) 直子 ※
◆1990年 5期生	田中 真紀子	◆1999年 14期生	小沼 広明 ※
大野 雄一	塚山 直 ※	大中 人也 ※	雑村 洸宇 ※
佐々治 洋一	名嘉 和也	加藤 智美 ※	佐藤 詠子 ※
津田 和司	中上 穰一	金原 寿三	瀬沼 健一 ※
林 百合		後藤 慎太郎 ※	橋本 猛 ※
持田 輝美		沼田 充弘 ※	村上 永祐 ※
森 桃 ※		堀口 真宏	◆2007年 22期生
吉澤 拓也 ※		森 隆之 ※	川杉 章太郎 ※
			北谷 友嵩 ※
			中川 一行 ※
			西本 守人 ※

1990年代の名簿は、データが残っていたため連絡の取れる方の記憶を頼りに作成いたしました。

まだ多くの方がクラブには関わってくれていたのですが、ここまでしか集めることが出来ませんでした。  
また、お名前間違いなどある場合、氏名がはっきりと分からない場合があります。ご了承ください。



◆2008年 23期生
犬塚 克敏
遠藤 隆広 ※
小野 あずさ ※
勝田 貴之 ※
加藤 大嗣 ※
コーリー・マッキー ※
佐々木 敏郎 ※
嶋村 直子 ※
瀬川 徳子 ※
竹田 昇正 ※
田中 哲也 ※
原 利充 ※
彦井 浩孝 ※
星野 嘉孝 ※
松村 仁樹 ※
三浦 康徳
三浦(青井) 由紗 ※
森 吉永 ※
矢島哲之介 ※
山下(高橋) 映子 ※
◆2009年 24期生
河合 涼 ※
黒岩 あかね
笹山 直也
定方 祐二 ※
高岸 千月
高橋 圭祐 ※
田中 謙吾 ※
中澤 育郎 ※
二階堂 崇士 ※
人見 敏和 ※
堀江 海太 ※
柘田 慎也 ※
山口 達史 ※
横田 翔子 ※
吉田 恵子 ※
渡邊 直
◆2009年 25期生
石島 健 ※
今村 直樹 ※
江村 夏純 ※
大淵 一成 ※
岡 将行 ※
岡(押本) 菜々子 ※

◆2010年 25期生
加藤 貴志 ※
加藤 誉人 ※
副嶋 香那 ※
中村 優希 ※
平岩 竜之介 ※
三富 弾 ※
山田 健人
◆2011年 26期生
石垣 國幸 ※
市川 康貴 ※
上木 榛奈 ※
江原 正義 ※
大西 明 ※
国谷 詩織 ※
公文 一英 ※
小宮山 溪
速水 直貴
森 まき ※
山本 青空 ※
◆2012年 27期生
石渡 博光 ※
伊藤 和幸 ※
岩原 弘和
宇田川 真寸美 ※
内田 尚秀 ※
小川 裕也 ※
加畑 徹郎
久保 雄暉 ※
倉田 晃志 ※
鈴木 剛司 ※
スピアマン・ウィリアム ※
関口 聡
高橋 宏明 ※
土居 大喜 ※
中島 英明
中村 熙兵
原 琢介
古澤 昌紀 ※
眞岩 杏奈 ※
水沢 俊紀 ※
峯岸 智志 ※
矢澤 悠太郎 ※
山下 耕平 ※
米丸 優歩 ※

◆2013年 28期生
飯島 蒼太
加藤 理沙 ※
金子 亮太 ※
斎藤 久敬 ※
佐伯 久徳 ※
スピアマン・マイケル ※
住浦 雄二郎 ※
當瀬 博文 ※
永島 一範 ※
中村 貴昭 ※
中村 萌花 ※
ヒューバー・ウィリアム ※
平子 将人 ※
藤村 裕太 ※
本田 大陸 ※
松川 拓海 ※
村瀬 光亮 ※
山下 晴輝 ※
◆2014年 29期生
荒井 陸雄 ※
池田 裕哉 ※
大平 創也 ※
尾形 なのは ※
上林 洸貴 ※
木村 ルカ 豊 ※
小石 秀樹 ※
小久保 陽平 ※
小林 駿介 ※
田井 美凧 ※
高野 晃成 ※
高橋 達郎 ※
田中 七奈 ※
田中 博章 ※
常陰 良樹 ※
長森 翔夢 ※
広瀬 幸太 ※
増田 雄基 ※
町田 あゆみ ※
宮原 光興 ※
米丸 洋徳 ※
和田 拓海

◆2015年 30期生
浅井 綾一 ※
安達 和也 ※
新井 優貴 ※
池田 康智 ※
石塚 千尋 ※
梅沢 里奈 ※
釜田 康徳 ※
北原 僚 ※
沓澤 大樹 ※
久保 雄一 ※
小石 恭輔 ※
佐久間 泰介 ※
田川 諒 ※
塚本 涼太郎 ※
蓮沼 駿輔 ※
日下田 兼隆 ※
増田 祐太郎 ※
水谷 友理菜 ※
山下 晏路 ※
◆2016年 31期生
伊神 麻衣 ※
石川 達也 ※
岡田 幹生 ※
菅野 修太郎 ※
鈴木 大輔 ※
滝口 彰太 ※
田村 誠吾 ※
村上 舞 ※
藤崎 芹里 ※
藤村 航太 ※
八島 一郎 ※
八島 海渡 ※

学年等に関係なく、クラブに登録していただいた年を基準とさせていただきます。

お名前など間違いがありましたら、ご容赦ください。  
また、その旨受付までお申し出いただけると幸いです。

※は、クラブにて連絡先を把握させていただいている方となります。  
印の無い方で、ご連絡先をご存知の方がいらっしゃいましたら、  
お知らせください。



## ◆ 沿革

- 1986年 葉山町一色海岸の学生メンバーにてクラブを設立
- 1987年 活動を森戸海岸にも広げる  
ボランティアパトロールの実施  
葉山町海水浴場への協力及び器材貸出  
メンバー数名が世界大会に初出場  
葉山ゴールド 開催  
葉山の小学校プール解放の監視業務に活動を広げる
- 1995年 オーストラリアpacificSLSCと交流活発化
- 2000年 NPO法人 葉山ウェイクス&サンド設立
- 2001年 葉山町と契約が結ばず区域外でのパトロールを実施
- 2003年 葉山町と業務委託契約を結ぶ  
大浜・長者ヶ崎海岸にも活動を広げる
- 2010年 葉山町一色に事務所兼合宿所を年間を通して開設
- 2011年 NPO法人 葉山ライフセービングクラブへ名義変更
- 2015年 葉山町消防本部より感謝状を贈られる  
シーバードプロジェクトへ参加 PWCの導入
- 2016年 30周年パーティーの開催



## ◆ 会員制度

### ・ 正会員

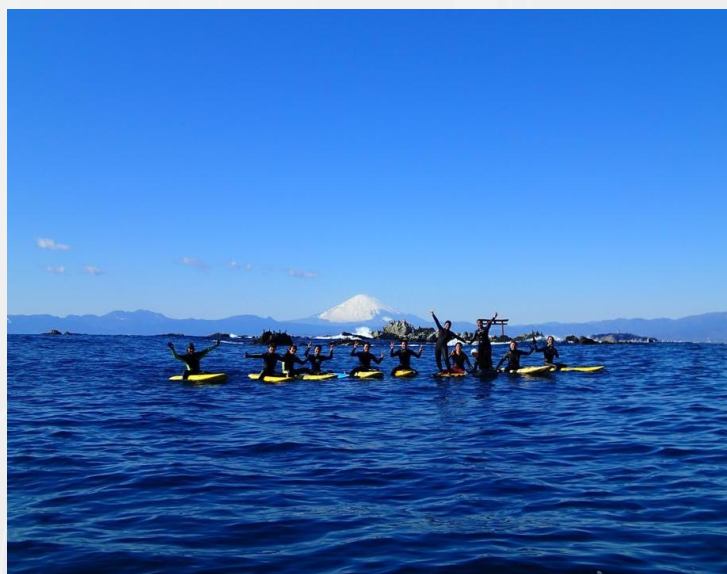
安全に関わる活動に積極的に参加したい会員。  
パトロールや救急だけでなく、クラブの多様な事業に参画していただきます。

### ・ 準会員

個人の可能な範囲でクラブに参加したい会員。  
クラブの活動へ参加する際は別途参加費がかかります。

### ・ 賛助会員

個人、または団体がクラブの活動を賛助していただく会員。  
寄付や活動場所の提供などでクラブのバックアップをお願いいたします。



NPO法人 葉山ライフセービングクラブ

理事長 加藤智美

理事 青木康郎

金子智穂子

利根川大道

河内莉香子

當瀬博文

市川康貴

会員数 96名

〒240-0111

神奈川県 三浦郡 葉山町 一色

2512-14 ジュネス葉山102

<http://www.lifesaving.or.jp>

[info@lifesaving.or.jp](mailto:info@lifesaving.or.jp)

